

■全国メロンサミットが、銚田市で盛大に開催されました！（平成28年6月4、5日）

平成28年6月4、5日、日本一のメロン産地である銚田市を会場に、第2回全国メロンサミットが開催されました。

全国のメロン産地代表者が一堂に会し、生産地の現状や課題解決に向けた話し合い等を行うと共に、メロンの魅力を広く発信することができました。

1日目は、大洋公民館で、ビジネスサミットが開催されました。

銘柄産地である「JA茨城旭村」、「JAほこた」をはじめ、県内外合わせて19産地の代表者による「メロン産地首脳会談（M19）」や、講演会、本県オリジナル品種「イバラキング」が育成されるまでの研究経過や、イバラキングを実際に栽培しているJAほこたメロン部会研究部会長からの体験談など「産地プレゼンテーション」などが行われました。

また、各産地が設定した月の6日が「メロンの日」として制定され、銚田市の鬼沢市長より全国の産地に指定証が授与されました。銚田市の「メロンの日」は6月6日になりました。

銚田市総合公園で開催された2日目イベントサミットには、一般市民など2万6千人もの来場がありました。

屋内では、5品種のメロンをワンコイン500円で食べ比べができる「メロン・クラーベ」や、鎧塚シェフや神保シェフのメロンスイーツコーナーは大人気で、開場と同時に長蛇の列が出来ました。メロン即売会コーナーでは、贈答用や自宅用に全国各産地のメロンを買い求める人でごった返していました。

屋外では、メロン加工品やご当地グルメなど多数のブースが設けられ、賑わいを見せていました。

また、メロンサミットの様子は、NHKを始め、いくつかの民放テレビで紹介されました。

このサミットは、本県で行っている春メロンキャンペーン「ハッピーメロンシーズン」とも相まって、本県メロンをPRする絶好の場にもなりました。これを機会に、メロンのファンが増えていけばいいと思います。

次回のサミットは、来年、山形県鶴岡市で開催されます。

〔平成28年6月28日〕

※下にも画像が続きますので、是非ご覧ください！

〔ビジネスサミット〕



メロンの日の指定証を授与される、
銚田市 鬼沢市長



メロン産地共同宣言を採択

〔イベントサミット〕



整理券も売りきれほどの大人気！メロン・
クラーベ。夕張メロン、クラウンメロンの皿
になるかは、運次第。



全国を代表する銚田市の JA 茨城旭村、JA ほこたの
販売コーナー。開場を前に、陳列もスタンバイ OK!



静岡のクラウンメロン。風呂敷包みで格調の高さ
が伺える？



銚田市2JAの脇には、夕張メロンコーナーが！
こちらは、1玉5000円で販売。



静岡のアローマメロン。いちばん高値は、1玉8000円！目を疑ってしまいました。



屋外のステージ上の、磯山さやかさん、鎧塚シェフ、神保シェフ。この後、磯山さんと鎧塚シェフのメロンクロストークや、神保シェフのライブクッキングが行われました。



茨城県のマロン紹介コーナー。県育成品種「イバラキング」についても展示しました。もっと立ち止まってくれる人が多ければ、うれしかったのですが。



サミット限定の景品
“メロン消しゴム”